

現場説明書

1 工 事 名 須軽谷配水池撤去工事
2 監 督 員 技術部 水道施設課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 契約の保証について

契約の保証 要 不要
契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実と認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

3. 前払金について

前払金 する しない
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

4. 中間前払金について

中間前払金 する しない
中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

5. 部分払について

部分払 する(一回以内) しない

6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

~~(1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。~~

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(年度)	 %	支払限度額・請負代金額の %
第2年度(年度)	 %	支払限度額・請負代金額の %
第3年度(年度)	 %	支払限度額・請負代金額の %

~~(2) 各会計年度における請負代金額の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。~~

7. 契約に関する事項について

(1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

(2) 提出書類関係

- ア 請負代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- イ 工 程 表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着 手 届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負関係書類 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。
・施工体制台帳
・施工体系図
・再下請負通知書（再下請負の発注がある場合）
- カ 直 営 工 事 届 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

- ア 支 給 材 料 ~~あり~~ なし
- イ 貸 与 品 ~~あり~~ なし

(5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

- 部分引渡し指定部分 ~~あり~~ なし

(8) 火災保険等の関係

- 火災保険その他の保険の付保条件 ~~あり~~ なし

8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報<工事> において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合は、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。
なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。
- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

11. 施工計画書の提出について

(1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

- ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事
- イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事
- ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

(2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載（別表）のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

(3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

(4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

16. 技術的事項について（別紙）

須軽谷配水池撤去工事 特記仕様書

本工事の仕様は、この特記仕様書に定められたもののほか、当局水道工事共通仕様書（平成28年10月）の定めによるものとし、上記に定めのない事項については、神奈川県土木工事共通仕様書によるものとする。

1 工事コストの表示について

- (1) 工事請負額 1,000 万円以上の工事を対象とする。
- (2) 工事請負額の表示は、工事現場に設置する「工事看板」に表示する。
- (3) 表示金額は、万円単位など分かりやすい単位とする。

~~2 公共建設発生土処分について~~

~~(1) 受入場所~~

~~処分地等の名称：UCR（久里浜港）~~

~~場 所：横須賀市久里浜 8 丁目 2567 番 62~~

~~(2) 受入日時~~

~~受入日：月曜日から金曜日の平日~~

~~（土曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始は、休業です。）~~

~~受入時間：8：00～17：00~~

~~※悪天候、突発的事故により受入れが停止または、制限される場合がある。~~

~~(3) 受入単価~~

~~名称：土砂受入処分料（指定処分）~~

~~規格 1：普通土砂（久里浜 UCR 処分場）~~

~~規格 2：処分費の対象~~

~~単価：地山 1 m³ あたり 3,970 円~~

~~(4) 久里浜 UCR 受入地に指定された地質分析等試験~~

~~地質分析等試験は、試料採取から分析、結果証明までを同一の分析会社が行うこと。~~

~~3 土砂検定費等について~~

~~土砂検定費（1～28 項目一括実施）、土砂検定費（ヒ素＋銅）及び六価クロム溶出試験の単価には、諸経費、技術料及び報告書作成の一切の費用を含むため、その他の間接費の対象とならない。~~

4 共通仮設費の対象外となる桁等購入費について

桁等購入費 ~~あり~~ なし

5 数値基準、単価世代及び積算参考資料について

数値基準、単価世代及び積算参考資料については、上下水道局ホームページ→事業者の皆さまへ→請負工事に関する各種書類のダウンロード→上水道→水道工事積算単価関係内の「【重要】数値基準等について」を参照すること。

6 共通単価について

共通単価については、上下水道局ホームページ→事業者の皆さまへ→請負工事に関する各種書類のダウンロード→上水道→水道工事積算単価関係内の「共通単価一覧表」（設計書摘要欄に記載のあるコード番号が A、B、K、L、N、P、R から始まるもの）を参照すること。

7 施工パッケージ型積算について

- (1) ダンプトラックの東京単価は、タイヤ損耗費及び補修費を含んだ金額が設定されているため、積算単価も建設機械等損料表の損料金額にタイヤ損耗費及び補修費を加算した金額で計上している。
- (2) 単価表摘要欄に「積算単価計上なし」と記載されている場合は積算単価を0円としている。
- (3) 表層工などの一位代価表の<条件区分>の[材料]、[〇〇規格]に記載している材料は、東京単価を算出するための代表材料を記載している。
※材料の積算単価は、一位代価表の規格欄・摘要欄に記載した材料である。
- (4) 施工パッケージ型積算方式による一位代価表の積算注意事項は、局ホームページの「施工パッケージ型積算方式による積算」を参照すること。

8 個人情報資料の借用について

工事に必要な個人情報に関する資料の借用にあたっては、以下の内容を明記した借用願（様式あり）を担当課長あてに提出すること。

- (1) 借用期間
- (2) 借用する個人情報資料の項目
- (3) 個人情報の管理に関する責任者、個人情報を取り扱う工事従事者
- (4) 貸出条件(取り扱いにあたる注意事項等)
- (5) その他監督員が必要とする事項

9 工事に関することについて

~~(1) 身分証明書の提示~~

~~請負者は顔写真、氏名、有効期限等を記載した身分証明書を発行し、給水管接続替調整工等の業務に従事する者に身分証明書を常時携帯させなければならない。~~

~~上記業務に従事する者は、水道使用者等の住居その他を訪問する場合はこれを提示すること。また、監督員から請求があったときもこれを提示すること。~~

~~(2) 給水管接続替調整工の作業内容~~

~~ア 給水台帳の確認~~

~~イ 現場調査(メータ位置の確認、メータ内給水管材質の確認、宅内路面状況の確認)~~

~~ウ 居住者及び土地所有者への工事説明及び掘削等の確認~~

~~エ 上記ア、イ、ウの実施(宅地内鉛給水管取替工事)内容の整理及び監督員への報告確認
作業~~

~~オ 宅地内工事が別の請負者の場合は同業者への説明~~

~~カ 宅地内工事等に関する給水管接続替図及び土地使用承諾図の作成~~

(3) 試掘調査及び既設埋設物の近隣掘削について

舗装取りこわし工等を除き試掘調査及び既設埋設物の近隣掘削については、安全施工の観点から人力施工とする。ただし、状況により機械施工を行う場合は監督員と事前協議すること。

10 舗装版切断時に発生する濁水の処理について

(1) 処理方法

舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(2) 条件

請負者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しな

ればならないものとする。

また、請負者が、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(3) 提出書類等

請負者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、請負者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、請負者が濁水の収集運搬を委託した場合は、請負者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

なお、請負者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

11 ~~G X形ダクタイル鋳鉄管布設工事における有資格者条件について~~

~~G X管の接合は、「水道工事共通仕様書ダクタイル管の接合有資格者」の資格要件に加え、指導員又は指導員の指導を受けた者が行うこと。なお、指導員の氏名及び経歴等については、あらかじめ監督員の承諾を得ること。~~

~~(1) 指導員~~

~~指導員は、以下、ア～エのうち、いずれかを満たす者とする。~~

~~ア 局が平成25年11月に実施したG X形ダクタイル鋳鉄管施工講習会の受講者~~

~~イ 平成26年度以降の日本水道協会による配水管工技能講習会受講者~~

~~ウ 平成24年度以降の日本ダクタイル鉄管協会による継手接合研修会受講者~~

~~エ G X管製造会社の技術職員~~

~~(2) 指導員による指導~~

~~G X管の構造及び施工に精通した技術者による技術指導（社内講習会等）を、施工前及び施工中において、各1回以上実施し、配管技術者の技術の習得と管理に努めること。また技術指導の状況写真（過去の指導実績でも良い）を実施毎に各1枚撮影し、しゅん工時に提出すること。~~

~~技術指導する技術者名（身分証の写し等）、技術指導の内容（メニュー、実施時期等）については施工計画書に記載し、事前に監督員の承諾を得ること。~~

~~※参考（技術指導の例）~~

~~G X管の特性・構造、G X管接合・挿入量測定、切り管加工、チェックシートの記入等の技術指導をいう。~~

12 ~~別途発注される測量業務について~~

~~(1) 請負者は、本工事施工前に測量業務受託者と契約後速やかに打合せを行い、請負者が責任をもって測量の工程が記入された実施工程表を作成すること。~~

~~(2) 請負者は、工事に伴い境界標等の移設（撤去）が生じた場合は、引照杭を設け、測量業務受託者の確認を受けること。~~

~~(3) 測量業務受託者の行う境界標等の移設（撤去）及び復元に際しては、原則として本工事の現場代理人が立ち会って確認すること。~~

13 建設副産物実態調査の作業手順（元請業者が行う）について

(1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページアドレス

<http://www.recycle.jacic.or.jp/> から建設副産物情報交換システムにログインする。

システムの操作方法については、「各種マニュアル」ページ内の「建設副産物情報交

換システム」の操作マニュアル「排出事業者用」を参照する。

- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。(「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」の作成)
- (3) CREDASの各種書類の印刷により、「再生資源利用(促進)計画書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、施工計画書に添付する。
- (4) 工事完成時に実施書(最終データに修正)に書き換える。
- (5) 工事検索画面から当該工事を検索し、「登録証明書の印刷」により「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を印刷し、監督員に提出する。
- (6) CREDASの各種書類の印刷により「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を印刷し、監督員の確認を受ける。
- (7) 完成図書に「再生資源利用(促進)実施書—建設リサイクルガイドライン様式—」を添付する。

14 基準書等の適用について

本工事は、以下の基準書等を使用し、積算している。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1) 水道事業実務必携 | 平成 29 年度版 |
| 2) 土木工事標準積算基準書(土木工事編) | 平成 30 年 7 月 1 日版 |
| 3) 積算参考資料(土木工事編) | 平成 30 年 7 月 1 日版 |
| 4) 建設機械等損料表 | 平成 30 年度版 |
| 5) 下水道用設計標準歩掛表 | |
| 第 1 巻 管路 | 平成 30 年度版 |
| 第 2 巻 ポンプ場・処理場 | 平成 30 年度版 |
| 第 3 巻 設計委託 | 平成 30 年度版 |

15 市場単価及び標準単価の端数処理について

市場単価及び標準単価方式による単価表の加算・補正後の金額は、円止めとします。
なお、単価補正が行われた場合の単価についても円止め(小数点以下切り捨て)として計算し、数量×単価=金額を算出しています。

16 しゅん工検査時に必要な書類について

管路工事しゅん工図書等提出物一覧表(当局水道工事共通仕様書 平成 28 年 10 月の別冊)及び、請負金額 500 万円以上のものは、横須賀市ホームページ>市政情報>入札・契約・検査>検査情報>土木工事関係書類一覧表(H30.4.1時点)と共に掲載した様式より「工事履行報告書」を作成すること。

17 鍵の貸与について

当該施設は施錠されているため、鍵の貸与にあたり、事前に鍵借用願いを提出すること。
なお、様式については別途監督員より通知する。

18 その他

上記の内容について疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

施工条件明示事項

工事名 須軽谷配水池撤去工事

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当って、特に制約を受けることになるので明示する。
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考						
□ 工程関係	<input type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響							
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限 (準備工期の設定等)							
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立							
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響							
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間							
	<input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数							
■ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分							
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地							
	<input checked="" type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用	1) 進入路として民間用地を借りるため、施錠管理を十分に行うこと。						
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容							
■ (公害・排水等) 周辺環境関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止(騒音、振動、粉塵、排出ガス等)対策	1) 設計図書に示すとおり、排ガス対策型機械等を使用すること。						
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設							
	<input checked="" type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	1) 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。						
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係							
■ 安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	1) 現場調査を実施し、安全施設計画図を監督員に提出すること。 2) 関係機関との協議により安全施設計画図に変更が生じた場合、監督員と別途協議する。						
	<input type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限							
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設							
	<input checked="" type="checkbox"/> 交通誘導警備員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	1) 交通誘導警備員 地元又は道路管理者等との調整により、配置体制に変更が生じた場合には、監督員と協議する。 ① 配置体制 <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">工 種</th> <th style="text-align: center;">配置人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">資材等搬出搬入時</td> <td style="text-align: center;">現場発生品及び廃棄物搬出時</td> <td style="text-align: center;">1名/日</td> </tr> </tbody> </table> ② 交通誘導警備員の資格 交通誘導警備員全て警備業法による警備員とすること。 2) 参考【見積り参考として、交通誘導警備員は延べ 22人を見込んでいる。】	工 種		配置人数	資材等搬出搬入時	現場発生品及び廃棄物搬出時	1名/日
	工 種		配置人数					
資材等搬出搬入時	現場発生品及び廃棄物搬出時	1名/日						
<input checked="" type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	1) ガス切断による噴煙が充満する可能性のある個所での作業においては、換気対策を行うこと。 また、必要であればその作業方法について監督員と協議すること。							

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
□ 工事用道路関係	<input type="checkbox"/> 工所用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	
	<input type="checkbox"/> 搬入路の使用後及び使用後の処置	
	<input type="checkbox"/> 仮設道路の設置	
	<input type="checkbox"/> 一般道路の占用	
□ 仮設備関係	<input type="checkbox"/> 仮設物(仮土留、足場等)の他工事への転用若しくは兼用	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の構造及び施工方法の指定	
	<input type="checkbox"/> 仮設備の設計条件の指定	
■ 建設副産物関係	<input type="checkbox"/> 残土の受け入れ及び仮置き場所までの距離、時間等の処分条件	
	■ 建設副産物の現場内での再利用及び減量化	1) 設計図書に基づき、再生資材を使用すること。なお、使用に際し品質が適正なものであるか確認するものとする。
	■ 建設副産物及び建設廃棄物の処理	1) 設計図書のとおりとし、受入条件については受入先条件による。
□ 入薬液注関係	<input type="checkbox"/> 薬液注入工法の施工	
	<input type="checkbox"/> 周辺環境への調査	
□ 工事物件支障等	<input type="checkbox"/> 占用物件の有無及び占用物件等による工事支障物の存在	
	<input type="checkbox"/> 地上、地下等の占用物件工事との重複施工	
■ その他	<input type="checkbox"/> 工所用資機材の保管及び仮置き	
	■ 工事現場発成品	1) 設計図書に基づき、適切な処分を行うこと。なお、受入条件については受入先の条件による。また、処分先の受入書等の写しを監督員に提出すること。 2) 参考【見積参考として、配水池撤去工における現場発成品運搬は9回見込んでいます。】
	<input type="checkbox"/> 支給材料及び貸与品	
	<input type="checkbox"/> 関係機関・自治体等との近接工事協議に係る条件等	
	<input type="checkbox"/> 架設工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 工事用水、電力等の指定	
	<input type="checkbox"/> 新技術・新工法・特許工法の指定	
	<input type="checkbox"/> 部分使用	
	<input type="checkbox"/> 給水の必要	
	<input type="checkbox"/> 電子納品対象工事特記仕様書	
<input type="checkbox"/> その他		

須軽谷配水池撤去工事 工事設計書

横 須 賀 市 上 下 水 道 局

総括表

平成 30 年度	工事番号																												
工事名	須軽谷配水池撤去工事																												
ブロック番号		工事場所	横須賀市須軽谷 1 8 番地 2 号																										
予算科目																													
設 計 説 明	<p>本工事は、上記地内における配水池を撤去する工事であり、工事概要は下記のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">配水池撤去工</td> <td style="width: 30%;">銅製タンク</td> <td style="width: 10%;">1 式</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>付帯施設撤去工</td> <td>計器室他</td> <td>1 式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>撤去管</td> <td>φ 1 5 0 SP</td> <td>L = 1 3 1 m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>撤去管</td> <td>φ 2 0 0 SP</td> <td>L = 4 6 m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>撤去管</td> <td>φ 3 0 0 SP</td> <td>L = 7 m</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <hr style="width: 50%; margin-left: 0;"/> <p>工期 自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日</p>				配水池撤去工	銅製タンク	1 式			付帯施設撤去工	計器室他	1 式			撤去管	φ 1 5 0 SP	L = 1 3 1 m			撤去管	φ 2 0 0 SP	L = 4 6 m			撤去管	φ 3 0 0 SP	L = 7 m		
配水池撤去工	銅製タンク	1 式																											
付帯施設撤去工	計器室他	1 式																											
撤去管	φ 1 5 0 SP	L = 1 3 1 m																											
撤去管	φ 2 0 0 SP	L = 4 6 m																											
撤去管	φ 3 0 0 SP	L = 7 m																											
工事施行方法	請 負	工事日数	1 1 0 日																										

横 須 賀 市 上 下 水 道 局

設計基本情報

設計情報

設計書番号	013000127
設計種別	当初設計
工事番号	
工事名	須軽谷配水池撤去工事
ブロック番号	

諸経費情報

単価世代	2018年 7月 1日
諸経費の工種	構造物工事（浄水場等）
施工地域補正	なし
前払金支出割合	40%
契約保証費	なし
処分費控除	あり

横 須 賀 市 上 下 水 道 局

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
配水池撤去工事				式	1			/H
請負工事費								/H
直接工事費								/H
工事費								/H
		配水池撤去工	鋼製タンク H=7.2m 外径7.4m 屋間	式	1			第 1 号内訳書参照 ⑧U001
		付帯施設撤去工	計器室他 屋間	式	1			第 2 号内訳書参照 ⑧U002
		既設管撤去工	φ 150, L=131m, φ 200, L=46m, φ 300, L=7m 屋間	式	1			第 3 号内訳書参照 ⑧U003
		交通管理工		式	1			第 4 号内訳書参照 ⑧U004
		工事費 計						+3
		直接工事費 計						++P
		間接工事費						/H

P-1

付 属 1

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		共通仮設費						(しゅん工CAD図面含む) /H
		共通仮設費		式	1			%30Kf
		共通仮設費 計						+3K
		純工事費						++J
		現場管理費		式	1			%30J0
		工事原価						++G
		一般管理費等						/H
		一般管理費等		式	1			%076p
		一般管理費等 計						+3
		スクラップ評価額		式	1			第 5 号内訳書参照 ⑧U005
		工事価格						++T

P-2

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
消費税等相当額				式	1			※8
請負工事費 合計								++0

第 1 号内訳書

配水池撤去工

鋼製タンク H=7.2m 外径7.4m
昼間

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
手すり先行型枠組足場工	安全ネット必要 油圧伸縮シブ型 25t吊	掛m2	177			第 1 号一位代価表参照 D1879-J01
鋼材現場ガス切断工	鋼板 9mm以下	m	623			第 2 号一位代価表参照 Z0001
ガス切断工 (鋼管杭)	φ300	箇所	12			第 3 号一位代価表参照 Z0005
現場発生品・支給品運搬工	クレーン装置付2t級2t吊 片道9.0km以下 平均積載質量1.5t超2.0t以下	回				付帯施設撤去品含む 第 4 号一位代価表参照 DP020106-J01
構造物とりこわし工 鉄筋構造物	機械施工 制約無 昼間 手間のみ	m3	42.3			第 5 号一位代価表参照 DSH026020-J01
床掘り工	土砂 現場制約有	m3	7.6			場内仮置き 第 6 号一位代価表参照 DP020012-J01
埋戻し工	小規模 土砂	m3	7.6			第 7 号一位代価表参照 DP020016-J01
再生砕石埋戻し工		m3	39.3			第 8 号一位代価表参照 Z0006
不陸整正工 (施工幅1.8m未満)	路盤材整正厚3cm	m2	50			第 9 号一位代価表参照 DW432-J01
舗装工(人力施工)	歩道 仕上り厚50mm 小型車 再生密粒度AS混合物(13)	m2	50			第 10 号一位代価表参照 DW440-J01
殻運搬工 (Co(無筋・鉄筋)構造物 取壊し)	人力積込 DID区間有 6.0km以下	m3	42.3			第 11 号一位代価表参照 DP020101-J01

P-4

第 1 号 付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
廃材処理料 (東部地区)	有筋CO殻 処分費の対象	m3	42.3			県単価・2018/07/01・103 K0027
計						

P-5

第 2 号内訳書 付帯施設撤去工

計器室他
昼間

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
単管足場工	安全ネット必要 油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型 25t吊	掛m2	64			第 12 号一位代価表参照 D1879-J02
As舗装版切断工	As舗装厚15cm以下	m	20			第 13 号一位代価表参照 DP040036-J01
ﾊﾞｯｸﾌﾙによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	3			第 14 号一位代価表参照 DW430-J01
床掘り工	土砂 現場制約有	m3	3.7			第 6 号一位代価表参照 DP020012-J01
埋戻し工	小規模 土砂	m3	3.7			発生土 第 7 号一位代価表参照 DP020016-J01
再生砕石埋戻し工		m3	5.2			第 8 号一位代価表参照 Z0006
不陸修正工(施工幅1.8m未満)	路盤材修正厚3cm	m2	18			第 9 号一位代価表参照 DW432-J01
舗装工(人力施工)	歩道 仕上り厚50mm 小型車 再生密粒度AS混合物(13)	m2	18			第 10 号一位代価表参照 DW440-J01
コンクリート撤去	コンクリートブレーカ 鉄筋切断共 集積共	m3	8.7			計器室屋根部他 局独自 Y0001
CB撤去	コンクリートブレーカ 集積共	m3	4.3			計器室外壁部 局独自 Y0002
鋼製戸撤去	枠共	m2	4			軽量シャッター 局独自 Y0003

P-6

第 2 号 付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ガラスブロック撤去	集積共	m2	3			局独自 Y0004
撤去材運搬	DID区間有 5.5km以下	m3	13.3			局独自 Y0008
廃材処理料(東部地区)	有筋CO殻 処分費の対象	m3	8.7			県単価・2018/07/01・103 K0027
廃材処理料(東部地区)	無筋CO殻 処分費の対象	m3	4.3			県単価・2018/07/01・103 K0026
廃材処理料	がれき類 その他 処分費の対象	m3	0.3			ガラス類 局独自 Y0005
As塊運搬費	D I D区間有り 運搬距離5.1km 良好 ﾀﾝﾌﾞﾄﾗｯｸ2 t 積 ﾊﾞｯｸﾌﾙ山積0.28m3	m3	0.3			第 15 号一位代価表参照 DW4211-J02
廃材処理料(東部地区)	AS殻 処分費の対象	m3	0.3			県単価・2018/07/01・103 K0024
計						

P-7

第 3 号内訳書 既設管撤去工

φ 150, L=131m, φ 200, L=46m, φ 300, L=7m
昼間

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
As舗装版切断工	As舗装厚15cm以下	m	108			第 13 号一位代価表参照 DP040036-J01
Co舗装版切断工	Co舗装厚15cm以下	m	.99			第 16 号一位代価表参照 DP040036-J02
コンクリート+アスファルト舗装版切断濁水処理工	ダンプトラック 2 t 積級 運搬 3 回	式	1			第 17 号一位代価表参照 D332A1-J01*
バックホウによる舗装版直接掘削・積込工	舗装厚0cmを超え10cm以下 山積0.28m3(平積0.20m3)	m2	33			敷地内 第 14 号一位代価表参照 DW430-J01
構造物とりこわし工 無筋構造物	人力施工 制約無 昼間 手間のみ	m3	7.9			通路部 第 18 号一位代価表参照 DSH026010-J01
バックホウ掘削積込	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	101.1			場内仮置き 第 19 号一位代価表参照 DW400-J01
仕切弁きょう撤去工	補正係数0.6	箇所	7			第 20 号一位代価表参照 F0556-B00
仕切弁撤去工 φ 150		基	4			第 21 号一位代価表参照 F0564-B00
仕切弁撤去工 φ 200		基	3			第 22 号一位代価表参照 F0565-B00
仕切弁撤去工 φ 300		基	1			第 23 号一位代価表参照 F0566-B00
管撤去工 150 SP	(切断含)	m	131			第 24 号一位代価表参照 F0780-B00

P-8

第 3 号付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管撤去工 200 SP	(切断含)	m	46			第 25 号一位代価表参照 F0781-B00
管撤去工 300 SP	(切断含)	m	7			第 26 号一位代価表参照 F0782-B00
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	101.1			発生土 第 27 号一位代価表参照 DW412-J01
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)	RC-40 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	4.4			再生砕石 (RC-40) 第 28 号一位代価表参照 DW412-J02
上層路盤工 (施工幅1.8m未満)	全仕上り厚10cm 転圧回数1層 RC-40	m2	50			通路部 第 29 号一位代価表参照 DW431-J01
コンクリート工(21-8-25(20) W/C指定有り)	無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車	m3	5			通路部 第 30 号一位代価表参照 DP020102-J01
不陸整正工 (施工幅1.8m未満)	路盤材整正厚3cm	m2	33			敷地内 第 9 号一位代価表参照 DW432-J01
舗装工(人力施工)	歩道 仕上り厚50mm 小型車 再生密粒度AS混合物(13)	m2	33			敷地内 第 10 号一位代価表参照 DW440-J01
As塊運搬費	D I D 区間有り 運搬距離5.1km 良好 ダンプトラック 2 t 積 バックホウ山積0.28m3	m3	3.3			敷地内 第 15 号一位代価表参照 DW4211-J02
廃材処理料 (東部地区)	AS殻 処分費の対象	m3	3.3			敷地内 県単価・2018/07/01・103 K0024
殻運搬工(Co(無筋・鉄筋)構造物取壊し)	人力積込 D I D 区間有 6.0km以下	m3	7.9			通路部 第 11 号一位代価表参照 DP020101-J01

P-9

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
廃材処理料（東部地区）	無筋C0級 処分費の対象	m3	7.9			通路部 県単価・2018/07/01・103 R0026
計						

第 4 号 内訳書 交通管理工

1式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員B（交替無）		人日				県単価・2018/07/01・労務2 R0011-001
計						

第 5 号 内訳書 スクラップ評価額

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
スクラップ費	鑄鉄類 (ライニング無)	kg	1,472			局独自 K5102
スクラップ費	鋼管類	kg	4,349			局独自 K5103
スクラップ費	鉄くず ヘビー H1	t	15.2			局独自 Y0006
スクラップ費	鉄くず ヘビー H2	t	1			局独自 Y0007
計						

第 1 号 一位代価表 手すり先行型枠組足場工

安全ネット必要
油圧伸縮シブ型 25t吊

(II-5-⑦-2)
100 掛m2 当り

D1879-J01

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
とび工		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0060
普通作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
ラフレックレン賃料	油圧伸縮シブ型 25t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				県単価・2018/07/01・122 H18146R
諸雑費		式	1			#09
計	100 掛m2 当り					
	1 掛m2 当り					

D1879
[工法]=手すり先行型枠組足場, [安全ネット必要]=はい, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-13

第 2 号 一位代価表 鋼材現場ガス切断工

鋼板 9mm以下

100 m 当り

Z0001

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
溶接工		人	0.625			県単価・2018/07/01・労務1 R0019
普通作業員		人	0.625			県単価・2018/07/01・労務1 R0008
アセチレン	ボンベ	kg	7			県単価・2018/07/01・102 CT6916
酸素	ボンベ	m3	16			県単価・2018/07/01・102 CT6917
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

P-14

第 3 号 一位代価表 ガス切断工 (鋼管杭)

φ 300

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
溶接工		人	0.25			1 県単価・2018/04/01・労務1 CR0130
普通作業員		人	0.05			1 県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
酸素	ボンベ	m3	2.98			102 県単価・2018/07/01・102 CT6917
アセチレン	ボンベ	kg	1.19			102 県単価・2018/07/01・102 CT6916
諸雑費		%	0.1			(1) #09
計	1 箇所 当り					

第 4 号 一位代価表 現場発生品・支給品運搬工

クレーン装置付2t級2t吊 片道9.0km以下
平均積載質量1.5t超2.0t以下

※施工パッケージ単価
(I-2-③-2) DP020106-J01
1 回 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	13.75			/H
トラック	クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	%	13.75			03-02-021-022-001 H16720T
労務構成比		%	81.63			/H
運転手(特殊)		%	41.2			102 県単価・2018/04/01・労務1 CR0140
普通作業員		%	40.43			102 県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
材料構成比		%	4.62			/H
軽油	1.2号 パトロール給油	%	4.62			102 県単価・2018/07/01・102 CT6912
	1 回 当り					

DP020106
<条件区分>
[トラック機種]=クレーン装置付2t級2t吊(参考)荷台長L=3.0m荷台幅W=1.6m, [片道運搬距離(km)]=9.0km以下, [1回当り平均積載質量(t)]=1.5t超2.0t以下

第 5 号 一位代価表 構造物とりこわし工 鉄筋構造物

機械施工 制約無 昼間 手間のみ

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋構造物	機械施工 制約無 昼間 手間のみ	m3	1			県単価・2018/07/01・167 CT10636
諸雑費		式	1			#99
計	1 m3 当り					

DSH026020

〔鉄筋構造物 昼間施工(m3)〕=CT10636, [低騒音・低振動対策]=する, [公害対策機種]='基準書指定'

全体補正 (鉄筋構造物)
補正值=K1
=1.14
K1:低騒音・低振動対策による補正係数 = 1.14

P-17

第 6 号 一位代価表 床掘り工

土砂 現場制約有

※施工パッケージ単価
(II-1-③-5) DP020012-J01

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	100			/H
普通作業員		%	100			県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
	1 m3 当り					

DP020012

<条件区分>

〔土質〕=土砂, [施工方法]=現場制約あり

P-18

第 7 号 一位代価表 埋戻し工

小規模 土砂

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	11.52			/H
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型	山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第2次基準値)	%	10.81			02-02-213-020-001 H89126T
クハ及びボラマ(ランマ)	質量60~80kg	%	0.71			08-61-017-080-001 H39520T
労務構成比		%	84.78			/H
普通作業員		%	48.44			県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
特殊作業員		%	19.3			県単価・2018/04/01・労務1 CR0010
運転手(特殊)		%	17.04			県単価・2018/04/01・労務1 CR0140
材料構成比		%	3.7			/H
軽油	1. 2号 パトロール給油	%	3.1			県単価・2018/07/01・102 CT6912
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	%	0.6			県単価・2018/07/01・102 CT6910

P-19

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m3 当り					

DP020016
 <条件区分>
 [施工方法]=上記以外(小規模), [土質]=土砂

第 8 号 一位代価表 再生砕石埋戻し工

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
埋戻し工	小規模 土砂	m3	10			第 7 号一位代価表参照 DP020016-J01
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	12.7			県単価・2018/07/01・42 K3028
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

P-21

第 9 号 一位代価表 不陸整正工 (施工幅1.8m未満)

路盤材整正厚3cm

(実務必携 P.160)

DW432-J01

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	3.81			県単価・2018/07/01・42 100*0.03*(1+0.27) K3028
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 31 号一位代価表参照 J3952-J01
諸雑費		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW432
 [路盤材整正厚(cm)]=3, [施工幅]=1.8m未満, [補足材(m3)]=K3028, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-22

第 10 号 一位代価表 舗装工(人力施工)

歩道 仕上り厚50mm 小型車
再生密粒度AS混合物(13)

(実務必携 P.167)

DW440-J01

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
特殊作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0010
普通作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
再生アスファルト混合物	再生密粒度AS混合物(13)	t	12.1			県単価・2018/07/01・58 100*50/1000*2.2*(1+0.1) CT2169
小型車割増 (As)		t	12.1			県単価・2018/07/01・62 100*50/1000*2.2*(1+0.1) CT2140
アスファルト乳剤	PK-3 プライコート用	L	126			県単価・2018/07/01・65 CT2209
振動ローラ(舗装用) 運転	パッド付式 運転質量0.5~0.6t	日				第 32 号一位代価表参照 J3926-J01
振動コンパクタ運転	前進型 機械質量40~60kg	日				第 33 号一位代価表参照 J3963-J01
砂散布費		式	1			#00
諸雑費		式	1			#09
計	100 m2 当り					

P-23

DW440-J01

第 10 号 付属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	1 m2 当り					

DW440

[歩車道区分]=歩道, [仕上り厚(mm)]=50, [アスファルト混合物(t)]=CT2169, [小型車割増]=あり, [瀝青材料(L)]=CT2209, [砂散布]=あり, [公害対策機種]=基準書指定
[低騒音機種]=基準書指定

P-24

第 11 号 一位代価表 殻運搬工 (Co(無筋・鉄筋)構造物取壊し)

人力積込
DID区間有 6.0km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価						/H
機械構成比		%	20.76			/H
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 2t積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	20.76			03-01-011-020-001 H16010T
労務構成比		%	70.71			/H
運転手(一般)		%	70.71			県単価・2018/04/01・労務1 CR0150
材料構成比		%	8.53			/H
軽油	1. 2号 パトロール給油	%	8.53			県単価・2018/07/01・102 CT6912
	1 m3 当り					

DP020101
<条件区分>
[殻発生作業]=コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし, [積込工法区分]=人力積込, [DID区間の有無]=有り, [運搬距離]=6.0km以下, [路面状態]=良好

第 12 号 一位代価表 単管足場工

安全ネット必要
油圧伸縮ジブ型 25t吊

(Ⅱ-5-⑦-2)

D1879-J02

100 掛m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
とび工		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0060
普通作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
ラフレンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型 25t吊 排出ガス対策型(第2次基準値)	日				県単価・2018/07/01・122 H1814GR
諸雑費		式	1			#09
計	100 掛m2 当り					
	1 掛m2 当り					

D1879
[工法]=単管足場, [安全ネット必要]=はい, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 13 号 一位代価表 As舗装版切断工

As舗装厚15cm以下

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	6.53			/H
コンクリートカッター	パキウム式・湿式 切削深20cm級 径56cm	%	4.41			11-61-211-020-001 H02750T
労務構成比		%	52.76			/H
特殊作業員		%	18.31			県単価・2018/04/01・労務1 CR0010
土木一般世話役		%	9.4			県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		%	7.95			県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
材料構成比		%	40.71			/H
コンクリートカッター (ブレード)	径22インチ	%	38.03			県単価・2018/07/01・109 CM0019
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	%	1.81			県単価・2018/07/01・102 CT8910
	1 m 当り					

第 14 号 一位代価表 バックホウによる舗装版直接掘削・積込工

舗装厚0cmを超え10cm以下
山積0.28m3(平積0.20m3)

(実務必携 P.155)

DW430-J01

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0246
普通作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 34 号一位代価表参照 J1166-J01
諸雑費		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW430

[舗装厚]=0cmを超え10cm以下, [バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3), [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-29

第 15 号 一位代価表 As塊運搬費

D I D 区間有り 運搬距離5.1km 良好
ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3

(実務必携 P.164, 165)

DW4211-J02

10 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
ダンプトラック運転	オンロード・ディーゼル 2t積級 タイヤ損耗(良好)	日				第 35 号一位代価表参照 J1601-J01
諸雑費		式	1			#99
計	10 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW4211

[運搬機種・積込機種]=ダンプトラック2t積 バックホウ山積0.28m3, [D I D 区間]=有り, [運搬距離(km)]=5.1, [処理対象]=As塊, [公害対策機種]='基準書指定'
[低騒音機種]=基準書指定, [路面状態]=良好

P-30

第 16 号 一位代価表 Co舗装版切断工

Co舗装厚15cm以下

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価						/H
機械構成比		%	5.22			/H
コンクリートカッタ	パキウム式・湿式 切削深20cm級 径56cm	%	3.53			11-61-211-020-001 H027507
労務構成比		%	42.18			/H
特殊作業員		%	14.62			県単価・2018/04/01・労務1 CR0016
土木一般世話役		%	7.52			県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		%	6.36			県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
材料構成比		%	52.6			/H
コンクリートカッタ (ブレード)	径22インチ	%	50.46			県単価・2018/07/01・109 CH0019
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	%	1.45			県単価・2018/07/01・102 CT6910
	1 m 当り					

DP040036

<条件区分>

[舗装版種別]=コンクリート舗装版, [コンクリート舗装版厚]=15cm以下

第 17 号 一位代価表 コンクリート+アスファルト舗装版切断濁水処理工

ダンプトラック 2 t 積級 運搬 3 回

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断濁水運搬費	ダンプトラック 2 t 積級	回	3			県単価・2018/07/01・103 CZ0500
舗装版切断濁水処分費 (東部地区)	アスファルト舗装版 処分費の対象	m3	0.294			県単価・2018/07/01・103 CZ0400-010
舗装版切断濁水処分費 (東部地区)	コンクリート舗装版 処分費の対象	m3	0.965			県単価・2018/07/01・103 CZ0410-010
計	1 式 当り					

P-33

第 18 号 一位代価表 構造物とりこわし工 無筋構造物

人力施工 制約無 昼間 手間のみ

(VI-1-④-1)

DSH026010-J01

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋構造物	人力施工 制約無 昼間 手間のみ	m3	1			県単価・2018/07/01・167 CT10631
諸雑費		式	1			#99
計	1 m3 当り					

DSH026010

[無筋構造物 昼間施工(m3)]=CT10631, [公害対策機種]=基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-34

第 19 号 一位代価表 バックホウ掘削積込

山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 34 号一位代価表参照 J1166-J01
諸雑費		式	1			#99
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW400

[バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3), [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-35

第 20 号 一位代価表 仕切弁きょう撤去工

補正係数0.6

1 箇所 当り

F0556-B00

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仕切弁きょう取付整備工	(底版使用)	箇所	1			第 36 号一位代価表参照 F0559-B00
計						#91
	補正係数					#91
仕切弁きょう運搬処分工		箇所	1			第 37 号一位代価表参照 G0269-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 箇所 当り					

P-36

第 21 号 一位代価表 仕切弁撤去工 φ150

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.024			県単価・2018/07/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.036			県単価・2018/07/01・労務1 R0008
トラック運転	クレーン装置付 2.9t吊 4t積	h	0.294			第 38 号一位代価表参照 M0065-B00
仕切弁運搬処分工 φ150		基	1			第 39 号一位代価表参照 G0263-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 基 当り					

P-37

第 22 号 一位代価表 仕切弁撤去工 φ200

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.03			県単価・2018/07/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.048			県単価・2018/07/01・労務1 R0008
トラック運転	クレーン装置付 2.9t吊 4t積	h	0.342			第 38 号一位代価表参照 M0065-B00
仕切弁運搬処分工 φ200		基	1			第 40 号一位代価表参照 G0264-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 基 当り					

P-38

第 23 号 一位代価表 仕切弁撤去工 φ300

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.066			県単価・2018/07/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.102			県単価・2018/07/01・労務1 R0008
トラック運転	クレーン装置付 2.9t吊 4t積	h	0.546			第 38 号一位代価表参照 M0065-B00
仕切弁運搬処分工 φ300		基	1			第 41 号一位代価表参照 G0265-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 基 当り					

P-39

第 24 号 一位代価表 管撤去工 150 SP

(切断含)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管撤去	150 SP 補正係数0.6	m	10			第 42 号一位代価表参照 G0933-B00
撤去管切断	150 SP 補正係数0.25	口	2			第 43 号一位代価表参照 G0943-B00
管類運搬処分工 150 (SP)		m	10			第 44 号一位代価表参照 G0223-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-40

第 25 号 一位代価表 管撤去工 200 SP

(切断含)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管撤去	200 SP 補正係数0.6	m	10			第 45 号一位代価表参照 G0934-B00
撤去管切断	200 SP 補正係数0.25	口	2			第 46 号一位代価表参照 G0944-B00
管類運搬処分工 200 (SP)		m	10			第 47 号一位代価表参照 G0224-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-41

第 26 号 一位代価表 管撤去工 300 SP

(切断含)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管撤去	300 SP 補正係数0.6	m	10			第 48 号一位代価表参照 G0935-B00
撤去管切断	300 SP 補正係数0.25	口	2			第 49 号一位代価表参照 G0945-B00
管類運搬処分工 300 (SP)		m	10			第 50 号一位代価表参照 G0225-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-42

第 27 号 一位代価表 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)

山積0.28m3(平積0.20m3)

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導 県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務 県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
普通作業員		人				締固め補助 県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 34 号一位代価表参照 J1166-J01
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 51 号一位代価表参照 J3952-J02
諸雑費		式	1			#99
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW412

[バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3), [埋戻材料費(m3)]=計上しない;数量=100, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 28 号 一位代価表 管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ)

RC-40

山積0.28m3(平積0.20m3)

(実務必携 P.151)

DW412-J02

100 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				現場での指揮・指導 県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
普通作業員		人				機械投入に伴う補助労務 県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
普通作業員		人				締固め補助 県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
バックホウ(クローラ型)運転	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				第 34 号一位代価表参照 J1166-J01
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 51 号一位代価表参照 J3952-J02
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	127			県単価・2018/07/01・42 K3028
諸雑費		式	1			#99
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

DW412

[バックホウの規格]=山積0.28m3(平積0.20m3), [埋戻材料費(m3)]=K3028;数量=127, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 29 号 一位代価表 上層路盤工 (施工幅1.8m未満)

全仕上り厚10cm 転圧回数1層
RC-40

(実務必携 P.157, 158)

DW431-J01

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	12.7			県単価・2018/07/01・42 100*0.1*(1+0.27) CT1557
タンバ運転	質量60~80kg	日				第 31 号一位代価表参照 J3952-J01
諸雑費		式	1			#99
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

DW431

[路盤種別]=上層路盤, [全仕上り厚(cm)]=10, [施工幅]=1.8m未満, [路盤材(m3)]=CT1557, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-45

第 30 号 一位代価表 コンクリート工(21-8-25(20) W/C指定有り)

無筋・鉄筋構造物 一般養生 小型車

※施工パッケージ単価
(II-4-①-7) DP020102-J01

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	31.53			/H
普通作業員		%	R1 14.81			県単価・2018/04/01・労務1 CR0020
特殊作業員		%	R2 8.33			県単価・2018/04/01・労務1 CR0010
土木一般世話役		%	R3 6.2			県単価・2018/04/01・労務1 CR0240
材料構成比		%	Z 68.47			/H
生コンクリート(普通)	21-8-25(20) W/C指定有り 小型車	%	Z1 68.47			県単価・2018/07/01・11 CT1332
	1 m3 当り					

DP020102

<条件区分>

[構造物種別]=無筋・鉄筋構造物, [打設工法]=人力打設, [コンクリート規格]=24-12-25(20)(高炉), [養生工の種類]=一般養生, [現場内小運搬の有無]=無し
[小型車割増の有無]=有り

P-46

第 31 号 一位代価表 タンパ運転

質量60~80kg

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0010
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	4			県単価・2018/07/01・102 CT6910
タンパ及びパンマ(ランマ)賃料	質量60~80kg	供用日				県単価・2018/07/01・122 H39520R
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機-31, [労務数量]=1, [燃料消費量]=4, [賃料数量]=1.61, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-47

第 32 号 一位代価表 振動ローラ(舗装用)運転

ハッドガイド式 運転質量0.5~0.6t

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0010
軽油	1.2号 バトロール給油	L	3			県単価・2018/07/01・102 CT6912
振動ローラ(舗装用)	ハッドガイド式 運転質量0.5~0.6t	供用日				08-41-100-006-001 H39260T
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機-23, [労務数量]=1, [燃料消費量]=3, [損料数量]=1.23, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-48

第 33 号 一位代価表 振動コンパクタ運転

前進型 機械質量40~60kg

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0010
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	5			県単価・2018/07/01・102 CT6910
振動コンパクタ	前進型 機械質量40~60kg	供用日				08-70-100-060-001 H39630T
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機一 2 3, [労務数量]=1, [燃料消費量]=5, [損料数量]=1.4, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 34 号 一位代価表 バックホウ(クロー型)運転

標準型 山積0.28/平積0.2m3
排出ガス対策型(第1次基準値)

1 h 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(特殊)		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0140
軽油	1, 2号 バトロール給油	L	6.3			県単価・2018/07/01・102 CT6912
バックホウ(クロー型)	標準型 山積0.28/平積0.2m3 排出ガス対策型(第1次基準値)	h				02-02-112-020-001 H11660S
諸雑費		式	1			#99
計	1 h 当り					

機一 1, [労務数量]=0.16, [燃料消費量]=6.3, [損料数量]=1, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

第 35 号 一位代価表 ダンプトラック運転

オンロード・ディーゼル 2t積級
タイヤ損耗(良好)

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0150
軽油	1. 2号 パトロール給油	L	22			県単価・2018/07/01・102 CT6912
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 2t積級	供用日				03-01-011-020-001 H16010T
タイヤ損耗費	2~3t 良好	供用日				建設機械等損料表47 H82010T
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機-2 2, [労務数量]=1, [燃料消費量]=22, [損料数量]=1.22, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定, [路面状態]=良好

P-51

第 36 号 一位代価表 仕切弁きょう取付整備工

(底版使用)

1 箇所 当り

F0559-B00

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
普通作業員		人	0.04			県単価・2018/07/01・労務1 R6008
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 箇所 当り					

P-52

第 37 号 一位代価表 仕切弁きょう運搬処分工

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9t吊 片道運搬距離10km	t	0.048			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1箇所 当り					

P-53

第 38 号 一位代価表 トラック運転

クレーン装置付 2.9t吊 4t積

1 h 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊運転手		人	0.17			県単価・2018/07/01・労務1 R0022
軽油	1. 2号	L	5.7			県単価・2018/07/01・102 K4002
トラック損料 クレーン装置付	4t積 2.9t吊	h	1			03-02-021-043-1 L0012
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1h 当り					

P-54

第 39 号 一位代価表 仕切弁運搬処分工 φ150

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9t吊 片道運搬距離10km	t	0.1			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 基 当り					

P-55

第 40 号 一位代価表 仕切弁運搬処分工 φ200

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9t吊 片道運搬距離10km	t	0.145			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 基 当り					

P-56

第 41 号 一位代価表 仕切弁運搬処分工 φ300

1 基 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生産品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9t吊 片道運搬距離10km	t	0.3			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 基 当り					

P-57

第 42 号 一位代価表 管撤去

150 SP
補正係数0.6

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管 布 設	SP, SSP, 150	m	10			第 52 号一位代価表参照 G0057-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-58

第 43 号 一位代価表 撤去管切断

150 SP
補正係数0.25

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管切断工	150, SP用, STW290	口	1			第 53 号一位代価表参照 G0323-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 口 当り					

P-59

第 44 号 一位代価表 管類運搬処分工 150 (SP)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9t 吊 片道運搬距離10km	t	0.198			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-60

第 45 号 一位代価表 管撤去

200 SP
補正係数0.6

G0934-B00

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管 布 設	SP, SSP, 200	m	10			第 54 号一位代価表参照 G0058-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-61

第 46 号 一位代価表 撤去管切断

200 SP
補正係数0.25

G0944-B00

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管切断工	200, SP用, STW290	口	1			第 55 号一位代価表参照 G0324-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 口 当り					

P-62

第 47 号 一位代価表 管類運搬処分工 200 (SP)

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9 t 吊 片道運搬距離10km	t	0.301			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-63

第 48 号 一位代価表 管撤去

300 SP
補正係数0.6

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管 布 設	SP, SSP, 300	m	10			第 56 号一位代価表参照 G0063-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-64

第 49 号 一位代価表 撤去管切断

300 SP
補正係数0.25

G0945-B00

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管切断工	300, SP用, STW290	口	1			第 57 号一位代価表参照 G0325-B00
計						#91
	補正係数					#91
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	1 口 当り					

P-65

第 50 号 一位代価表 管類運搬処分工 300 (SP)

G0225-B00

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場発生産品及び支給品運搬	クレーン装置付 積載質量4t積 2.9 t 吊 片道運搬距離10km	t	0.53			局独自 P0060
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-66

第 51 号 一位代価表 タンパ運転

質量60~80kg

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
特殊作業員		人				県単価・2018/04/01・労務1 CR0910
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	5			県単価・2018/07/01・102 CT6910
タンパ及びボランマ(ランマ)賃料	質量60~80kg	供用日				県単価・2018/07/01・122 H39520R
諸雑費		式	1			#99
計	1 日 当り					

機-3 1, [労務数量]=1, [燃料消費量]=5, [賃料数量]=1.38, [公害対策機種]='基準書指定', [低騒音機種]=基準書指定

P-67

G0057-B00

第 52 号 一位代価表 管 布 設

SP, SSP, 150

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.06			県単価・2018/07/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.08			県単価・2018/07/01・労務1 R0008
トラック運転	クルン装置付 2.9t吊 4t積	h	1.34			第 38 号一位代価表参照 M0065-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-68

第 53 号 一位代価表 管切断工

150, SP用, STW290

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
溶接工		人	0.18			1 県単価・2018/07/01・労務1 R0019
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	7.5			(1) 酸素アセチレン等含む #09
計	1 口 当り					

P-69

第 54 号 一位代価表 管布設

SP, SSP, 200

10 m 当り

G0058-B00

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.07			1 県単価・2018/07/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.09			1 県単価・2018/07/01・労務1 R0008
トラック運転	クレーン装置付 2.9t吊 4t積	h	1.41			第 38 号一位代価表参照 M0065-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-70

第 55 号 一位代価表 管切断工

200, SP用, STW290

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
溶接工		人	0.23			1 県単価・2018/07/01・労務1 R0019
諸雑費（有効4桁以内調整）		%	7.5			(1) 酸素アセチレン等含む #09
計	1 口 当り					

P-71

第 56 号 一位代価表 管布設

SP, SSP, 300

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
配管工		人	0.09			県単価・2018/07/01・労務1 R0028
普通作業員		人	0.17			県単価・2018/07/01・労務1 R0008
トラック運転	ルン装置付 2.9t吊 4t積	h	1.54			第 38 号一位代価表参照 M0065-B00
諸雑費端数計上		式	1			#99
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

P-72

第 57 号 一位代価表 管切断工

300, SP用, STW290

1 口 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
溶接工		人	0.36			1 県単価・2018/07/01・労務1 R0019
諸雑費 (有効4桁以内調整)		%	7.5			(1) 酸素アセチレン等含む #09
計	1口 当り					

見 積 參 考 資 料

単独基礎単価一覧表

2018年7月1日

コード	名称	規格	単位	単価	区	構成比	摘要
Y0001	コンクリート撤去	コンクリートブレーカ 鉄筋切断共 集積共	m3	44,800	99		局独自
Y0002	CB撤去	コンクリートブレーカ 集積共	m3	17,900	99		局独自
Y0003	鋼製戸撤去	枠共	m2	3,460	99		局独自
Y0004	ガラスブロック撤去	集積共	m2	6,000	99		局独自
Y0005	廃材処理料	がれき類 その他 処分費の対象	m3	16,000	15		局独自
Y0006	スクラップ費	鉄くず ヘビー H1	t	-28,000	52		局独自
Y0007	スクラップ費	鉄くず ヘビー H2	t	-27,000	52		局独自
Y0008	撤去材運搬	DID区間有 5.5km以下	m3	2,750	99		局独自

資 材 調 書

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	6.35			県単価・2018/07/01・42 CT1557
アスファルト乳剤	PK-3 グラウト用	L	127.26			県単価・2018/07/01・65 CT2209
ガソリン	レギュラー スタンド渡し	L	20.6			県単価・2018/07/01・102 CT6910
軽油	1.2号 バトロール給油	L	119.14			県単価・2018/07/01・102 CT6912
アセチレン	ボンベ	kg	57.89			県単価・2018/07/01・102 CT6916
酸素	ボンベ	m3	135.44			県単価・2018/07/01・102 CT6917
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	65.951			県単価・2018/07/01・42 K3028
(一般資材(非二次製品)計)						+00
小型車割増 (As)		t	12.22			県単価・2018/07/01・62 CT2140
再生アスファルト混合物	再生密粒度AS混合物(13)	t	12.22			県単価・2018/07/01・58 CT2169
(As合材計)						+00

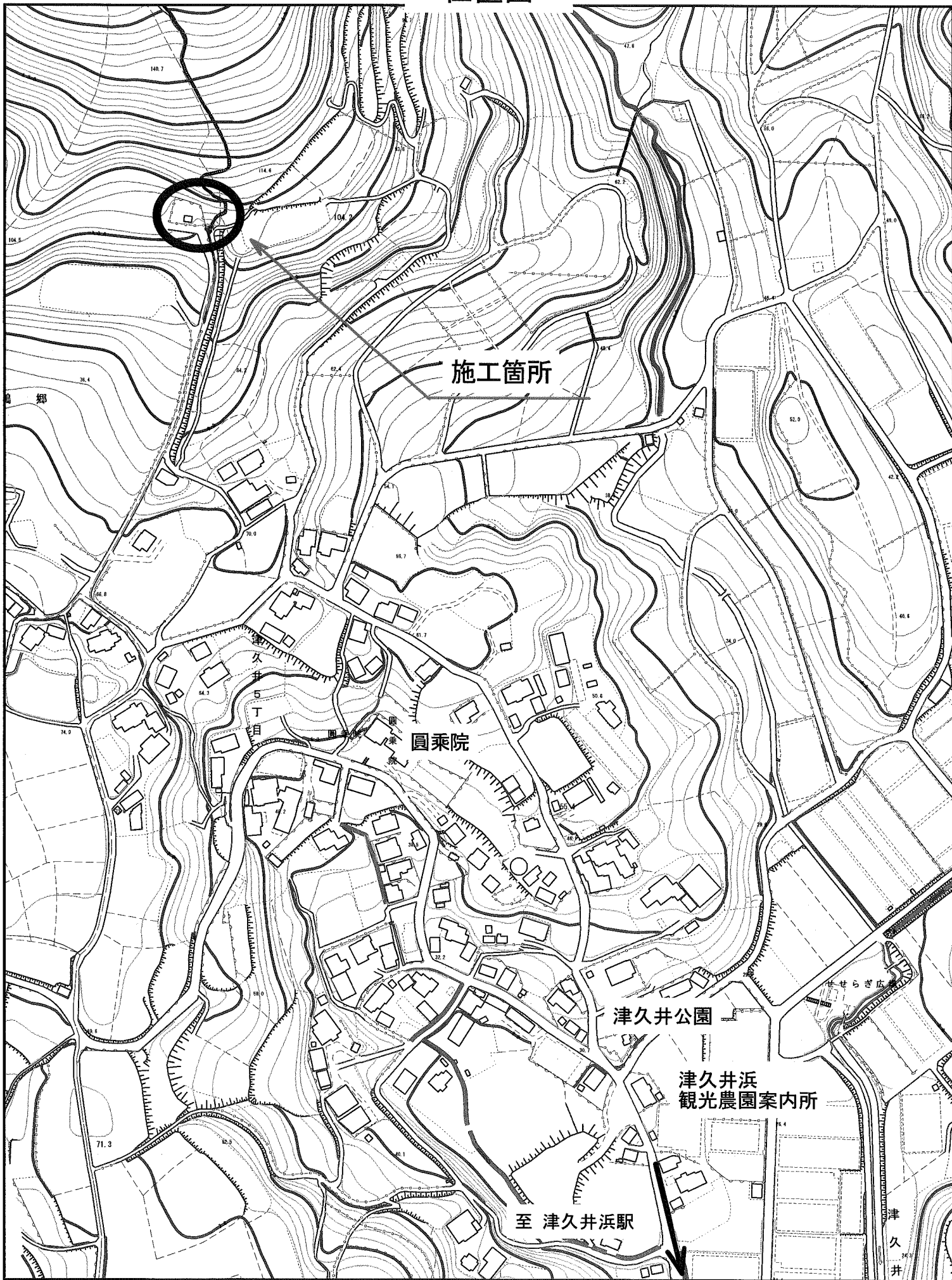
P-1

付 属 1

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断濁水処分費(東部地区)	アスファルト舗装版 処分費の対象	m3	0.294			県単価・2018/07/01・103 CZ0400-010
舗装版切断濁水処分費(東部地区)	コンクリート舗装版 処分費の対象	m3	0.965			県単価・2018/07/01・103 CZ0410-010
廃材処理料(東部地区)	AS殻 処分費の対象	m3	3.6			県単価・2018/07/01・103 K0024
廃材処理料(東部地区)	無筋CO殻 処分費の対象	m3	12.2			県単価・2018/07/01・103 K0026
廃材処理料(東部地区)	有筋CO殻 処分費の対象	m3	51			県単価・2018/07/01・103 K0027
廃材処理料	がれき類 その他 処分費の対象	m3	0.3			局独自 Y0005
(処分費等計)						+00
(二次製品計)						+00

P-2

位置図



工事名 : 須軽谷配水池撤去工事
工事場所 : 横須賀市須軽谷18番地2号